

自衛隊による展示コーナー（共興地区）



負傷者を想定した応急救護訓練（栄地区）



起こりうる大地震に備えて 匝瑳市総合防災訓練

市内各地区で9月30日、房総半島沖を震源とする震度6強の大地震を想定した匝瑳市総合防災訓練が行われました。自主防災組織による初期消火訓練のほか、海岸地区の共興、野田、栄地区では津波避難訓練なども実施。参加者たちは、万が一に備えて真剣な表情で訓練に取り組んでいました。

また、共興地区では、同地区子ども会主催の「共興っ子防災ワークショップ」が併せて行われ、子どもたちはてこを利用した救助訓練などを体験しました。

共興っ子防災ワークショップ



千葉県警察音楽隊の皆さんによる演奏



交通事故の無いまちを目指し 秋の交通安全フェスタ

ふれあいパーク八日市場で9月22日、秋の交通安全フェスタが開催されました。

当日は、匝瑳警察署や匝瑳交通安全協会の皆さんをはじめとした関係者115名が参加。

交差点での啓発活動のほか、ソーサマンショーや千葉県警察音楽隊の演奏なども行われ、会場には多くの来場者が訪れました。

交通安全を呼びかけようとソーサマンも登場



交差点での啓発活動



10/6 ツール・ド・ちばが市内通過

10月6日から8日にかけて開催された「ツール・ド・ちば」に参加したサイクリスト約800名が初日の6日、市内の県道飯岡一宮線を通り。応援で沿道に駆けつけた人々から大きな声援が送られていました。



10/7 十二所神社御神幸祭



栄地区川辺の十二所神社で御神幸祭が行われました。

時折小雨の降るあいにくの天候でしたが、神輿は威勢良く地区内を渡御。1年間の五穀豊穡や商売繁盛などを祈願しました。

10/7 飯高檀林コンサート

今年で第17回を迎えた飯高檀林コンサートに、市内外から約800人もの人たちが来場しました。

来場者たちは境内に響くヴァイオリンや声楽、ピアノが奏でる音色に聞き入っていました。



10/13 松山神社秋の大祭



匝瑳地区の松山神社で秋の大祭が行われました。同神社の神輿は、その下をくるとご利益があると伝えられています。境内にはそのご利益にあやかろうと、多くの人たちが列を作っていました。

10/14 六社大神御神幸祭

野田地区の六社大神で御神幸祭が行われました。

多くの地区民などによって担がれた神輿は、1日かけて地区内を渡御。1年間の五穀豊穡、豊漁、商売繁盛などを祈願しました。



急な警報にも落ち着いて対処

野田小学校で避難訓練



落ち着いて避難をする児童たち

野田小学校で9月28日、震度6弱の大地震を想定した避難訓練が行われました。

地震が収束して避難場所から教室へ戻ったあと、児童たちには事前に知らせていなかった大津波警報を発令。しかし、児童たちは急な警報に動揺することなく、的確に2次避難を行っていました。

こんのひとみさんによる生命の授業

須賀小学校教育集会

須賀小学校で10月11日、シンガーソングライターや絵本作家などで活躍中のこんのひとみさんを講師に教育集会が開催されました。

集会は「絵本による生命の授業」と題して行われ、児童たちが書いたメッセージを即興で歌にしたり、絵本の朗読などを通し、思いやりの心や命の大切さを語りかけました。



絵本「くまのこうちょうせんせい」を朗読するこんのさん

田舎の魅力を満喫

稲刈り交流会



大自然の中、手刈りで収穫

豊和地区アルカディアの里で9月29日、都会から来た稲刈り体験希望者と地元農家の「稲刈り交流会」が行われました。

長靴や軍手などの農作業の準備を整え、互いに自己紹介をし、一緒に昔ながらの鎌を使って新米の収穫に挑戦。慣れない作業に苦戦しながらも、交流を深めました。

「スカウトの日」奉仕作業

ボーイスカウトが吉崎浜清掃

ボーイスカウト匝瑳第1団の皆さんが9月16日、「スカウトの日」の奉仕活動として、去年の天神山公園に引き続き、吉崎浜の清掃活動を行いました。

当日は、大人と子ども合わせて約80人が参加。厳しい残暑の中、軽トラックいっぱいのごみが集まりました。



海岸のごみを拾うスカウトたち